

# ひまわり通信

68 平成 19 年 10 月 16 日  
 新潟市立東青山小学校  
 児童数 618 人  
 (231)9611 fax(231)9623

いのち輝く子ども



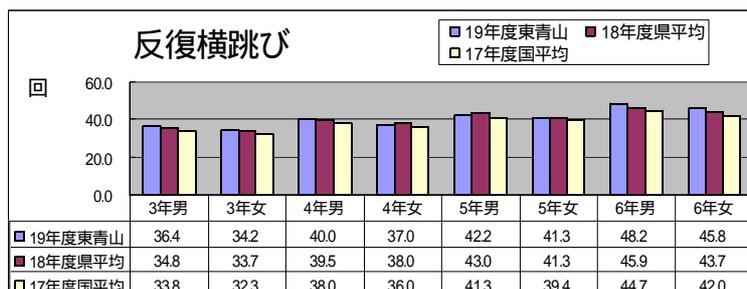
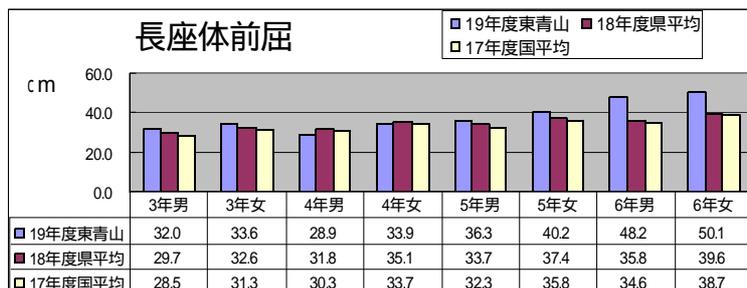
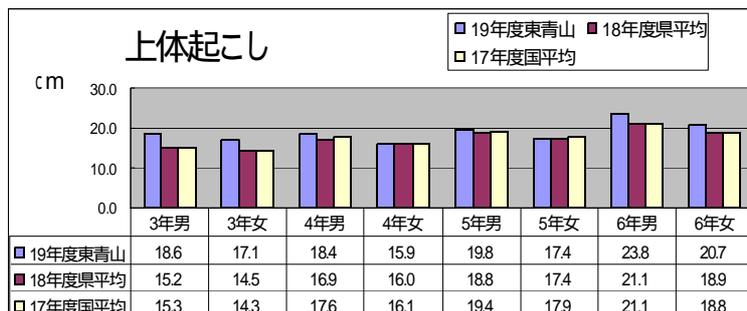
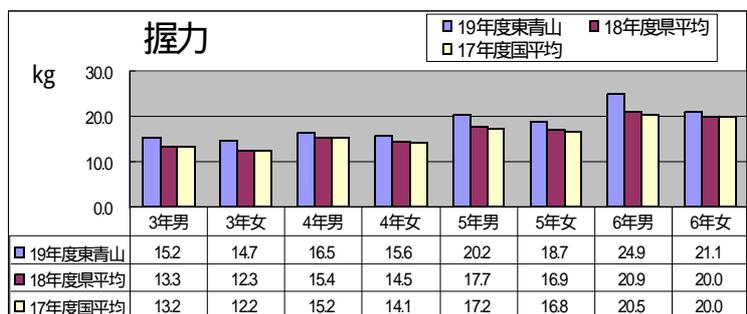
<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/>  
<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/i/> (携帯用)  
 E-mail h-aoyama@niigata-inet.or.jp

## 「パワフル！新・にいがたっ子」実践モデル校

当校の体力づくり推進の目玉の一つとして、6年間の体力のデータや水泳、マラソン、縄跳びなどの記録を記録した「体力の記録」カードがあります。これは、昨年度から取り入れたものですが、児童が体力づくりのめあてを決定する資料とするだけでなく、記録性

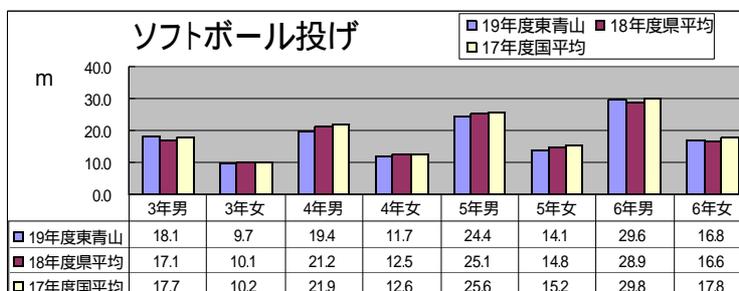
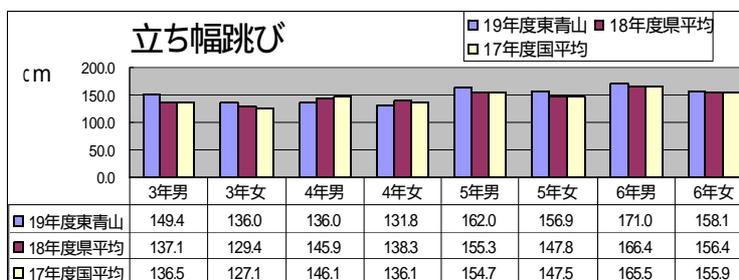
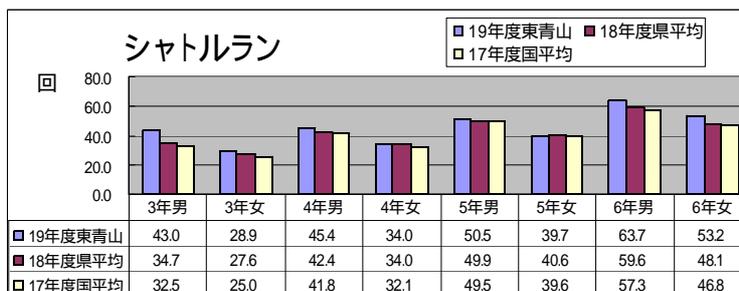
をもたせたことにねらいがあります。思い出してください。果たして、子どものころの 50m の記録を覚えている大人はどれほどいるでしょうか。とすれば、「体力の記録」は「通知票」や「健康の記録」と同様な役割を果たすこととなります。もう一つの目玉は、「なかよしタイム」を設定したことです。毎週水曜日の清掃の時間を活用して 30 分間の運動遊びの時間を設定し、動くことが苦手な児童もこの時間は体を使って遊ぶ機会としました。そのため、教室の一つをプレールームとしてお手玉やコマなどの昔遊びができるスペースを作ったり、竹馬や的当て・縄跳びなどができる様々な遊び道具や空間を用意したりして、自由遊びを奨励しています。もちろん、職員も全員子どもたちと一緒に遊んでいます。

今年の体力テストの結果は右図のようになりました。今回は3年生以上が実施し8項目の測定を行いました。64項目中(8項目×男女×4学年)52項目が全国平均を上回る結果となりました。昨年度より大幅



な伸びです。素直に、これまでの取組の成果であると喜ばたいです。しかし、ソフトボール投げは3年生男子を除いてすべて全国平均を下回る結果となりました。日常の子どもたちの遊びを見ていると、公園などで親子でキャッチボールをするような光景もほとんど見られなく、投げる機会が少なくなっていると感じています。学校での普段の遊びでは、野球は安全性を考慮して禁止していますので、投力が育たないのも無理もないかも知れません。しかし、投げる機会を増やすことが必要と考えていますので、紙鉄砲で音の大きさを競い合ったり、メンコなどで競い合ったりと、そのような機会を「なかよしタイム」でできたらいいなと思っています。

そのようなことを願い、「なかよしタイム」で保護者・地域の皆さんと遊んだり、昔遊びを教えてくださいたりできる機会として、「なかよしタイム」の公開日を10月24日（水）及び10月31日（水）に設定しました。是非、大勢の方の参加をお待ちしています。後日、保護者向け案内を配布いたします。



< 竹馬で遊ぶ児童 >



< けん玉で遊ぶ児童 >